



笹小だより No. 3

令和 4年 5月 31日

横浜市立笹野台小学校

アメリカインディアンの教え

副校長 石井 陽子

アメリカインディアンの教え

インディアンの ふるい ふるい 教えです
子どもたちは 生きることを 学びます

認められつつ 育った子は
自分の 未来を 大切に 生きてます
インディアン うそつかない よい子になれる

ほめられながら 育った子は
いつでも 感謝 感激を しています

思いやりうけ 育った子は
信仰心と 信頼を もっています

心の広く 育った子は
忍耐強い 信念を もっています

はげましくけて 育った子は
自信をもちます だれからも好かれます
インディアン うそつかない よい子になれる

あああ 父よ 母よ 子どもたちよ
世界中が みんな しあわせになろう
愛の花さく まことの愛を 見つけよう
インディアン うそつかない よい子になれる

これは、私がまだ教師としての経験が浅い頃、当時の学年主任の先生から教えていただいた言葉です。

「これを、子どもたちに教えなければ。」「これをしないように指導しなければ。」などと、必死に子どもたちと向き合っていた私でしたが、この言葉を教えていただいたとき、はっとしました。そして、指導することに一生懸命になるだけではなく、子どもたち一人ひとりと向き合い、一人ひとりの存在を大切にしたいと思いました。

「アメリカインディアンの教え」は子どもたちを励まし、認め、思いやりをもって育てること、それが子どもたちの健やかな成長につながり、そしてよりよい生き方を学ぶことができるのだということを伝えていきます。

これからも、笹野台小学校の子どもたちの健やかな成長を願い、子どもたち一人ひとりと向き合っていきます。そして、子どもたちのよい所や頑張っていることを見つけて、声を掛けていきたいと思っています。

